

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 第29期

2017年10月31日発行 / 日本医労連共済事業局

No.12



新しい仲間を全国から激励～みんなの力で要求実現を！

全日赤・血液センター対策委員会in久留米(10/28・29)

全日赤は、6月に九州ブロック血液センター（久留米）で新組合を結成し、①嘱託職員の正職化、②処遇改善、③職場環境改善などを求めて団交をおこなっています。今回、新しい仲間を激励し、みんなの力で要求実現をめざして、「2017年度血液センター対策委員会・代表者会議」を久留米で開催しました。同様の経過の中で組合結成した長野の経験を伝えたり、全国の単組の状況を共有し合い、九州ブロック血液センターの仲間を激励しました。同時に、「助け合いの医労連共済」の話を聞いて、福利厚生面でも職場の仲間の要求実現を広げていくことを話し合いました。



共済推進も要求実現の一つですね！ By 高柳



仲間がいるから～風雨の自然探索も、共済学習も、交流会も楽しいよ！

大分県医労連・第3回青年学習交流集会in城島高原(10/29・30)



冷たい風雨をものともせず自然探索で山に入る参加者！



「おととと！」ぬかるみの道で思わずこけそうに…



10k歩いても元気いっぱい！各班みんなで歌って踊ってyeah！

大分県医労連青年部は、10月29・30日、「第3回青年学習交流集会in城島」を開催しました。大分県医労連は、今年は台風が大当たり。大会が延期、その後の執行委員会は中止、そして、今回も台風が来る中での開催でした。「僕らは台風なんかには負けない！」と、風雨の中でしたが“安全”に配慮しながらも予定の自然探索を実施。ぬかるみの道、時には川のように水が流れる歩道の中を、秋の紅葉を眺めながら10k近く歩きました。その後は、切り替えて「労安活動」「助け合いの共済」の学習会。マイナスイオン効果？で、疲労を感じる人もなく、真剣に職場改善と仲間づくりを考えました。

夜の交流会は、各班で一芸を披露しながら楽しく交流。日付変更線を越えて延々と語り合っていました。

今回は、半数近くが初参加。「アクト仲間の奇跡的な再会」もあつたとか。「また来年も会おうね」と散会しました。



マイナスイオン効果？
疲労感もなく
しっかり集中して
「労安」「共済」の学習です！
半数近くが初参加…
「楽しかった！」
「また参加したい」の声…
企画した青年部役員も
安堵してました！